

令和4年1月14日

第2回 学校生活アンケート結果

12月末に実施しました学校生活アンケートの集計結果をお知らせします。今年度の成果と課題として振り返り、来年度へ繋げていきたいと思えます。お忙しい中、回答にご協力いただきありがとうございました。(四捨五入により合計値が100%でない場合もあり)

保護者アンケート		④そう思う ③どちらかというと思う ②どちらかといえばそう思わない ①そう思わない
1	学校は、学校だより・ホームページ等を通して教育方針や活動内容を分かりやすく伝えているか	46.7 49.5 100
2	学校と保護者・地域との連携はうまくいっているか	④ 44.8 ③ 54.3 100
3	学校は、保護者が授業や学校行事に参観する機会をよく設けているか	38.1 50.5 10.5 100
4	お子さんは、学校へ行くのが楽しいと言っているか	61.9 37.1 100
5	学校は、わかりやすい授業をしているか (お子さんは、学校の授業がよくわかっているか)	37.1 58.1 400
6	お子さんは、英語活動を楽しんでいるか	49.5 43.8 600
7	お子さんは、家庭学習をする習慣がついてきたか	22.9 46.7 25.7 4.8
8	お子さんは、朝ごはんを毎日食べているか	86.7 6.7 3.9
9	お子さんは、睡眠時間をしっかりとれているか	49.5 43.8 600
10	学校では、挨拶運動を地域との連携を図りながら取り組んでいます。お子さんは挨拶をよくするか	35.2 56.2 800

前回(1学期末)と比べると、全体的に③が若干増えた印象です。地域行事も含めて、2学期の行事の縮小や削減も影響しているかもしれません。引き続き保護者の方や地域の方々に応援していただけるように、より分かりやすい「学校だより」や「ホームページ」の充実を努め、連携・協働が進むような学校の運営を進めていきたいと思えます。

保護者の方が「お子さんは、学校へ行くのが楽しい」と答えた割合は④と③と合わせると99%で、「わかりやすい授業をしているか」の95.2%と連動して、1学期とほぼ同様で高い割合となりました。しかし、「わかりやすい授業」については④と③の割合が逆転しており、②と答えられた保護者もみえることから、休校によるオンライン授業等で、お子さんの学力にかかわる心配が若干増えてきているのが原因かと思えます。

さらに、「家庭学習の習慣がついてきたか」については④が3.1%増えましたが、②も8.7%増えていることから、二極化が進んでいるように見られます。学年別課題や個々のお子さんの状況もよく見極め、校内の指導の充実とともに、家庭学習のすすめかたを保護者のみなさんと学校と一緒に考えていけたらと思えます。

児童アンケート		④そう思う ③どちらかというと思う ②どちらかといえばそう思わない ①そう思わない
1	学校は楽しいですか	79.7 16.9 10.7
2	学校の勉強はよくわかっていますか	50.8 43.2 14.5
3	先生や友だちの話をしっかり聞くことができましたか	58.5 36.4 5.0
4	進んで発表することができましたか	34.7 48.3 12.7 4.2
5	学校の勉強の予習をしていますか	41.5 23.7 22.0 12.7
6	学校の勉強の復習をしていますか	42.4 37.3 9.3 11.0
7	宿題はきちんとできていますか	79.7 18.6 1.0
8	読書は好きですか	58.5 23.7 12.7 5.1
9	英語活動は楽しいですか	70.3 22.0 5.9 1.7
10	わくわくタイムは楽しいですか	78.8 16.9 11.7
11	学校のきまりを守っていますか	50.0 44.1 5.0 1.8
12	自分からあいさつをしていますか	69.5 24.6 4.1 1.7
13	いじめはどんなことがあってもいけないことだと思いますか	93.2 5.1 1.0
14	自分にはよいところがあると思いますか	52.5 31.4 11.0 5.1
15	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	84.7 14.4 0.8
16	将来の夢や希望はありますか	78.8 14.4 14.4
17	朝ごはんを毎日食べていますか	86.4 10.2 10.7
18	すいみん時間をしっかりとることができていますか	63.6 33.1 10.7

前回（1 学期末）と比べると全体的に④③の肯定的回答が2～3%増加しています。特に、「進んで発表する」（9.7%増）、「英語活動は楽しい」（6.9%増）、「わくわくタイムは楽しい」（4.3%増）、「自分にはよいところがある」（6.3%増）、「人の役に立つ人間になる」（4.3%増）は大きく変化が見られました。また、特に④のとてもそう思う割合が増えている項目は、「学校は楽しい」（15.9%増）「読書が好き」（4.2%増）「自分からあいさつをする」（8.3%増）でした。読書活動は改善がみられていますが、苦手な子の割合が変わりないことが課題です。一方、「予習、復習をする」割合はさらに3%前後減少し、宿題についてもいまだ改善が見られません。クロムブックの持ち帰り活用等も含めて、家庭学習の取り組ませ方の指導が引き続きの課題です。